

東日本大地震復興支援

石川啄木没後百年「悲しき玩具」発刊百年

啄木の魅力を歌う

小川邦美子コンサート

2012年4月13日(金)

午後7時開演

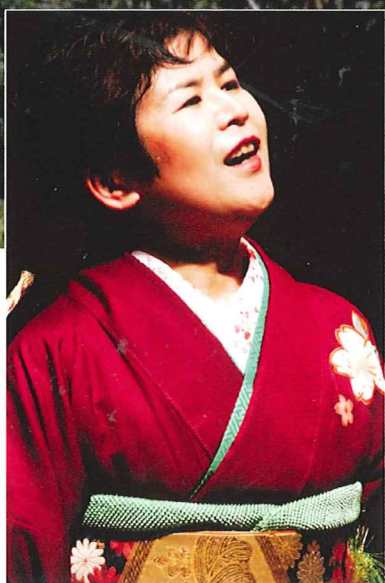
浜離宮朝日ホール

(大江戸線・築地市場駅ほか)

前売り3,000円 当日3,500円

後援:岩手県盛岡市 企画/制作:ともしび音楽企画

石川啄木が没して百年、色褪せぬうたの数々…
短歌だけではなく詩の魅力もお楽しみください。
シヨパン、昴、ほうせんか、…様々に啄木を歌います。



「お話」碓田のぼる 新日本歌人協会代表幹事、啄木研究家



Pf.山田剛史



Vi.三ツ木摩理



賛助出演:金指修平

お問合せ先:ともしび事務所 新宿区新宿5-15-6新宿光陽ビル 03-3352-0231 info@tomoshibi.co.jp

石川啄木没後百年「悲しき玩具」発刊百年

啄木の魅力を歌う 小川邦美子コンサート

かなし 哀し 悲し

ふるさとの山に向かひて
言ふことなし

ふるさとの山はありがたきかな

呼吸すれば、

胸の中にて鳴る音あり。

風よりもさびしきその音!



プログラムの一部 として
越谷達之助「啄木によせて歌える」より

やはらかに
初恋
友の恋歌

高田三郎「啄木短歌集」より

不來方の
いのちなぎ

詩 「白骨」
「春まだ浅く」

ともしび歌集より
アメイジンググレイス

鶴
昂

ショパン:エチュード

小川邦美子(ソプラノ)

栃木県出身。歌声喫茶ともしびの歌手/司会者として20数年にわたり活躍、最近では「出前歌声」で全国各地への出演も多い。『ともしびと行く海外歌声ツアー』でハンガリーや中国を訪問、国境を越えた歌声交流をリードする。2002年2月岩手県玉山村:石川啄木記念館主催「啄木祭」に出演、以来、『啄木を歌うコンサート』をライフワークとして取り組み、土野奏楽堂(旧東京音楽学校)、函館、釧路、など啄木ゆかりの地で開催好評を博す。2006年2月浜離宮朝日ホールにて「啄木生誕120年記念/啄木の魅力を歌うコンサート」。豊かな情感・温かみのある歌声で幅広いレパートリーを歌うソプラノ。CD「啄木によせて歌える」「啄木の魅力を歌う」2006年より、みちのく盛岡ふるさと大使を拝命。

明治45年(1912年)4月13日、石川啄木は26歳で永眠しました。近代を迎えた明治時代を駆け抜けた短い生涯にもかかわらず、全集が刊行されるほど多くの作品を残しました。短歌だけでなく、詩・小説・評論・書簡・日記・までもが優れた文学として世界各国語に翻訳されて、今なお愛読されています。どんなに時代が変わっても、人は恋愛や友情、人生の意味、社会の矛盾、など様々に葛藤があります。昨今の得体のしれない息詰まるような閉塞感、啄木が生きた時代に近いものがあるように思えてなりません。だからこそ、明日に繋がる暗いトンネルを抜け出そうとあがいた啄木に深い共感を感じています。プログラムでは、それらのほんの一部にしか触れられませんが、音に載せた啄木の世界を感じて頂ければ幸いです。また私は「音楽文化集団ともしび」の一員として30年近くを過ごしてきました。「歌声喫茶ともしび」「オペレッタ劇団ともしび」などを通しての、様々な音楽・文化・人々との出会いが大切な財産となっています。そのような一面もご紹介したいと思います。

山田剛史(ピアノ)

奈良県出身。2007年東京芸術大学大学院修士課程首席卒業、クローツァー賞を受賞。同年、第5回東京音楽コンクールピアノ部門第1位受賞。秋よりドイツ/ケルン音楽大学国家演奏家資格課程で研修を積み、2010年資格を取得し帰国。ソリストとして東京交響楽団、日本フィルハーモニー交響楽団、大阪チェンバーオーケストラなどと共演。また、室内楽・歌曲などの分野においても活躍の比重が大きく、東京芸術大学声楽科テッチングアシスタント、ケルン音楽大学伴奏アシスタントを務め幅広い演奏家から信頼を得ている。ピアノをクラウドディオ・ソアレス、迫昭嘉・ナー・ティッシュマン、歌曲伴奏を星野明子、コントラート・リヒターの各氏に師事。

三ツ木摩理(ヴァイオリン)

埼玉県出身。桐朋学園大学音楽学部を卒業、同大研究科終了。ヴァイオリンを春山みどり、上西玲子、サシユコ・ガブリロフ、辰巳明子各氏に師事。2002~04年、MMCKミュージック・マスターズコースinかずさ(大友直人、アランギルバート氏ら芸術監督)に参加。オペラ団体やオーケストラのゲストコンサートマスター、ソリスト、室内楽、オーケストラプレイヤーとして幅広く活躍。

金指修平(バリトン)

東京都出身。歌声喫茶ともしびの歌手/司会として、また「オペレッタ劇団ともしび」の役者としても30年以上の実績を持つ。カンツオーネ、シャンソン、クラシックと幅広いレパートリーを持ち、コンサートを続けている。持ち前の明るさ、パフォーマンス、歌唱力には定評がある。ここ数年は作詞作曲を手掛けオリジナル曲の発表も行っている。